



2月2日(木)、滋賀県内は北部を中心に記録的な大雪となりました。滋賀国道事務所の主な取組みをご紹介します。
～まだまだ降雪が予想されます。引き続き冬用タイヤ等の冬装備はしっかりとお願いします。～

管内の交通確保

- ◆ 2月2日(木)、国道161号マキノ町野口から福井県境で、大型トラックが立ち往生し交通渋滞が発生。交通確保のため、10時15分から一時通行止めにより集中除雪を実施。
- ◆ 除雪車両24台、68人体制で、凍結防止剤散布、除雪作業を実施。
- ◆ 「道路情報連絡室」を立ち上げ、一元的な交通情報を提供

峠を登れずにバックで下りてくる大型車
(野口交差点、2月2日11:00頃)



通行止め作業(野口交差点、2月2日11:00頃)

高島市への除雪支援

- ◆ 2日(木)、雪崩等により高島市在原地区の21世帯56人が孤立となり、滋賀県の支援要請を受け、県道の除雪を支援。
- ◆ 3日(金)には、高島市からの支援要請を受け、自衛隊と共同で除雪作業を実施。
- ◆ 4日から7日にかけては、生活道路にたまった雪の排雪作業を支援。



高島市在原(2月6日)